常盤の翠

志・寛・錬

発 行
令和4年2月25日
鹿児島市立伊敷中学校

素直な心が育む確かな学力

校長　河瀬　雅之

去る1月12日（水）～13日（木）の両日実施した、鹿児島学習定着度調査の本校結果を分析してみました。

この調査は、中学校の学習で身に付けるべき知識・技能などの基礎的・基本的な内容の定着の状況を把握し、授業改善に役立てるために、全国の小学校5年生の児童及び中学校1、2年生の全生徒を対象に実施されています。

ここの調査問題は平均7割とな
たるように作成されている
ことを想定し作成されて
め、まずは自校の結果が7割
ていたかどうかが、学習で
の目安になります。

その定着状況と併せて、県や市の平均と比較することにより、この一年の学習の伸びを検証することができます。

今回は、この基準に照らし、本校の結果がどうであったか、そして今後の指導にどのようにつなげていくかについてご説明します。

次の表は、今回の結果を教科ごとに整理したものです。また、表下段を見ますと、今の中2は入学した頃には学力面では心配もありましたが、この数値からは、改善が図られているように感じます。

中2の英語以外は、目標とする7割を越えていました。

市の平均と比較してみますと、中1では全教科で市平均を上回っており、中2でも、市の平均を上回る結果となりました。

並みまたはそれを上回る結果

令和3年度鹿児島学習定着度調査結果（速報値）

中1	本校	市平均	県平均	市平均との差
国語	76.2	74.2	73.6	＋2.0
社会	75.4	70.8	70.3	＋4.6
数学	74.9	67.8	66.0	＋7.1
理科	71.3	70.0	69.5	＋1.3
英語	81.0	72.9	71.5	＋8.1

中2	本校	市平均	県平均	市平均との差
国語	78.0	78.1	77.4	－0.1 （－2.7）
社会	71.5	67.5	66.8	＋4.0 （－2.3）
数学	76.8	71.4	70.2	＋5.4 （＋1.0）
理科	70.1	69.3	68.6	＋0.8 （－1.2）
英語	64.6	61.4	60.5	＋3.2 （＋4.5）

※中２の市平均との差の（　）は中１時(R2)の結果
※速報値のため今後数値は若干変わることもあります。

これらの結果は、授業改善の成果と捉えることもできますが、1年前には、3教科で市の平均を下回っていたことが分かりますが、それが今回はほぼ平均並みかそれ以上となっていました。

それと同時に**授業に真面目に取り組んだ子供たちの成果**と捉えることもできます。

一人一人の学習に取り組む姿勢、最後まであきらめない粘り強さ、どんなに良い授業でも、生徒